

令和元（平成31）年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	7
部	総合政策部	課	文化観光課

1. 指定概要

施設概要	名称	近江八幡市安土文芸の郷公園		建設年	平成 6 年（大規模修繕 年）	
	所在地	近江八幡市安土町桑実寺777番地外		利用対象	全市 地域	
	設置目的	①市民の文化、芸術の向上を図る。 ②文化を振興し、国内外との交流の輪を広げること。 ③創造的文化活動と生涯教育の推進を図ること。 ④観光および地場産業の振興を図る。 ⑤体育の振興及び健康の増進を図る。 ⑥市民の年齢、体力に応じた運動機能訓練の場の提供と健康増進を図る。 ⑦高齢者から子どもまで多世代の市民がふれあい、集うことにより、地域交流を図る。				
	規模	敷地面積 116,000㎡、延べ床面積 7,045.74㎡(文芸セミナリヨ：1,938㎡・地上2階 あづちマリエート：3,733㎡・地上2階 安土城天主信長の館：785㎡・地上2階 文芸の郷レストラン：220㎡ 文芸の郷練習場：224㎡ 多世代交流館：145.74㎡)				
	指定管理開始年度	平成 18 年				
指定管理者	名称	公益財団法人 安土町文芸の郷振興事業団				
	所在地	近江八幡市安土町桑実寺777番地				
指定管理業務の内容	①施設又は設備（以下「設備等」という。）の使用及び使用の許可等に関する業務 ②施設等の維持管理に関する業務 ③施設等の利用に関する料金の徴収等に関する業務 ④文化、芸術の振興をはかるための事業 ⑤体育の振興及び健康の増進をはかるための事業 ⑥安土文化の振興普及に関する事業 ⑦国際感覚を醸成するための事業 ⑧観光および地場産業の振興に関する事業 ⑨健康づくり、介護予防に関する事業 ⑩多世代交流に関する事業 ⑪その他施設等の設置目的を達成するために必要な事業					
指定期間	平成 29年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日（3年間）					
指定管理料	平 29年度：40,252千円	平成30年度：38,478千円	令和元年（平31）年度：38,319,760円		令和2年度：41,984千円（見込）	
利用料金制	採用している		選定方式	非公募（特例）	応募者数 *****	

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和元(平成31)年度実績	担当課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	<p>(目標) 安心安全で快適に利用できるよう施設の維持管理を行う</p> <p>①保守点検業務 ・施設等の適切な日常点検、法定点検、定期点検、検査等により施設等の維持に必要な保守管理を行い利用するのに支障のない状態に維持する。</p> <p>②清掃業務 ・日常清掃(日単位での通年清掃)、定期清掃(ガラス清掃や不定期な清掃など月単位の清掃)、特別清掃(ワックスかけ等年単位の清掃)の実施により埃、ごみ、汚れのない清潔な施設を維持する。</p> <p>③修繕業務 ・施設の利用に支障のないよう適切な修繕業務を行う。ただし、修繕内容に応じて市と指定管理者が協議のうえ実施する。また、1件100万円以上の工事については市の対応により行う。</p> <p>④施設周辺の保全業務 ・施設周辺の樹木植栽及び植栽地内の美観保持、剪定、除草、害虫駆除等地域への防犯協力も含めた保全業務を行う。</p> <p>⑤備品管理業務 ・施設内備品の日常管理・点検を行い適切な管理を行う。 ・各種消耗品の補充を適宜行う。</p>	<p>①保守点検業務 ・警備保障、夜間管理、法定点検を含む設備点検等一部委託により実施し、日常点検については、マニュアルやチェックシートにより実施し施設の維持に必要な保守管理を行なった。</p> <p>②清掃業務 ・床面洗浄ワックス、ガラスクリーニング(高所含む)、じゅうたん洗浄など一部委託により実施し、日常清掃についてはマニュアル、チェックシートにより実施し快適な施設の維持管理を行なった。</p> <p>③修繕業務 ・あづちマリエートおよび文芸の郷レストランのブラインド・ロールカーテンの修繕、文芸セミナーヨおよびあづちマリエートの消防設備の修繕、文芸セミナーヨの空調機器の修繕および Horizont 幕リミットスイッチ交換をはじめ全部で21件の修繕を行った。</p> <p>④施設周辺の保全業務 ・内巡回による点検を実施し利用者の安全確保と清潔な環境の確保に努めた。 ・あど木っずらんど内に併設されたマレットゴルフコースの管理については一部委託により実施し、樹木等の維持管理を行った。</p> <p>⑤備品管理業務 ・施設内備品の日常管理・点検を行い、業務を行うにあたり必要最低限の備品を購入した。 ・各種消耗品の補充</p>	<p>(よかったと評価できる事項) ・日常の保守点検や清掃、修繕等により適切な維持管理ができた。また、施設周辺の植栽や剪定等の手入れにより、敷地内の美観が維持された。</p> <p>(改善を要した事項と対応) 特になし。</p> <p>(課題) ・施設全体の老朽化が進み、経年劣化による機器の故障や施設の損傷等、修理・修繕が増加している。 ・老朽化した屋外の案内表示板等の修復。</p>
	(サービス運営向上策)	<p>(目標) 利用者の満足度を高めるサービスの提供</p> <p>①施設及び設備の使用の許可と料金徴収に関する業務 ・公平で適正な施設の貸出業務と適正な料金の徴収を実施する。</p> <p>②利用者の安全対策に関する業務 ・利用者の安全を確保するための対策や体制を整備する。</p> <p>③設置目的達成に資するための業務 ・市民の文化的健康的な生活の向上に寄与できる事業展開の実施。 ・公益性を念頭におき利用者が満足し期待感の持てる運営の実施。</p> <p>④サービスの向上に関する業務 ・マーケティング機能を強化し利用者の満足度を把握分析し改善を図る。 ・施設を清潔に保ち創意工夫により利用者の利便性を向上させる。 ・各種トラブル、苦情に迅速かつ適切に対応する。</p>	<p>①施設及び設備の使用の許可と料金徴収に関する業務 ・使用料等は条例の定める範囲内で事前に承認済の料金が適正に徴収している。</p> <p>②利用者の安全対策に関する業務 ・事故や災害時に備えたマニュアル作成や緊急時に備えた訓練を実施している。</p> <p>③設置目的達成に資するための業務 ・市民ニーズの多様性に応え、生涯を通じて文化芸術に触れる機会を提供できる事業や健康増進につながる事業を開催している。 ・地域の歴史や観光に関する事業を実施し、多数の利用者に対応した。</p> <p>④サービスの向上に関する業務 ・施設利用者へのアンケートを実施し施設等の改善を図った。 ・各施設の改修などにより利用者のニーズに応え利便性を図った。</p>	<p>(よかったと評価できる事項) 10月からの体育施設における高齢者・障がい者利用時の減免規定の適用により、利用者の利便性の向上が図られた。</p> <p>(改善を要した事項と対応) 特になし。</p> <p>(課題) 特になし。</p>
	(提案内容の他の実施業務)	<p>(目標) 生涯を通して文化芸術に触れていただける事業の開催</p> <p>>文芸セミナーヨ ・パイプオルガンを活かした個性的な事業実施と地域密着型のホールを目指す・地域に即した自主事業実施による収入増と経費節減を図る ・県内外の施設との連携や音楽団体とのタイアップなど地域活性化を図る</p> <p>>スポーツ施設 ・住民の健康、体力づくりと在宅親子がのびのびと活動できる機会として親しまれる施設づくりを目指す</p> <p>>文芸の郷レストラン ・地域食材を中心としたメニュー提供と宣伝強化に努め集客力アップを図る</p> <p>>安土城天主信長の館 ・館内展示物の保存管理に努め、有効利用する ・地域の子どもたちに安土の歴史を視覚的に体験し学習できる場の提供 ・観光客やメディアへの対応など知名度アップと集客の取組みの実施 ・VR安土城シアターの周知を図り積極的に取り入れた自主事業を実施する</p> <p>>あど木っずらんど、公園、多世代交流館 ・園内にゴミ箱を設置せずゴミの持ち帰りを徹底し環境を確保する ・多世代交流館は、開館とし効率的な運営に努める</p>	<p>>文芸セミナーヨ ・パイプオルガン、クリスマスコンサート等の各種コンサートや低料金で乳幼児から入場できるコンサートを開催した。 ・参加者と協働で開催するコンサートを1回開催した。 ・ホールでのオルガン見学会やオルガン教室を実施した。 ・歴史に関する講座を信長の館での説明会を行った。</p> <p>>スポーツ施設 ・市内外を対象に幅広い年齢層に気軽に利用できる事業を実施した。 ・健康増進に関する情報発信を行った。 ・伝統芸能で織田信長にゆかりのある音楽教室を年間を通して実施した。</p> <p>>文芸の郷レストラン ・地場産食材を積極的に使用した料理の提供。</p> <p>>安土城天主信長の館 ・職員による展示物の説明、子ども向け歴史資料の無料配布など積極的な事業展開を実施。 ・VR安土城シアターを取り入れての説明会や、マニュアルモードの操作を行っての解説などの事業を実施した。</p> <p>>あど木っずらんど、公園、多世代交流館 ・マレットゴルフコースが併設された遊歩道の維持管理を行った。 ・多世代交流館でマジックショーを実施した。</p>	<p>(よかったと評価できる事項) 館の特性に即した独自性のある事業展開や、健康増進教室等、幅広い年齢層に文化や芸術に触れる機会、健康増進のための機会を提供した。また今最も旬なアーティストのコンサートや、NHK大河ドラマと連動した講演会など、時宜を得た企画により、高い満足度と集客を得る結果となった。</p> <p>(改善を要した事項と対応) 特になし。</p> <p>(課題) ・広く市民に利活用されるよう、新たな利用者獲得のアプローチ。 ・各事業における振り返りのための成果指標や目標値の設定。</p>

施設設置の目的達成状況 (施設利用状況 利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> ・文芸セミナーヨでは、ホールの優れた音響効果の魅力をも存分に体感できる「生音」(アコースティック)を基本とした事業展開をし、だれもが気軽に本物の芸術に触れられる機会を提供する。 ・安土城天主信長の館では、タイムスリップ感覚で安土城の魅力をCG映像で体験できるVR設備の活用および、現代の名工にて復元された安土城天主希少価値を効果的に活かしつつ、地域の歴史文化を広く発信していける事業展開を行う。 ・あづちマリエート他のスポーツ施設では、第3者委員会を設置し、事業効果の検証や改善点などのアドバイスをいただきながら、人々が健康に充実した生活を送れるように、健康増進事業の実施と啓発を行う。 ・多世代交流館およびレストランの利用促進や、公共の場として人々が集えるよう安全安心な施設管理を第一として、周辺の自然や歴史色豊かな景観を保持し、環境に配慮した心安らぐ憩いの場を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇公益目的事業◇ ・音楽専門のコンサートホールとして優れた音環境を持ち、県内の公共ホールで唯一のパイプオルガンを保有し、その特徴を生かした催しを行った。 ・地域密着型ホールの実現に努め、「鑑賞」「普及啓発」「参加育成」「参加型創造」等バランスのとれた事業を展開した。 ・安土城天主信長の館では、現在の名工が復元した安土城天主とバーチャルリアリティ映像としてCGの世界で再現されたVR安土城を有意義に活用し、地域の文化を中心に全国に発信し歴史文化振興に寄与した。 ・織田信長やその時代背景を含め時代の流れの変革期に重要な役割を担った地域として、歴史に関連した伝統文化の学びの場を提供した。 ・スポーツ施設では、多世代にわたって市民や周辺地域の人々が気軽に参加できる健康教室等の事業を開催し検証と改善を繰り返し創意工夫しながら人々の健康増進に寄与した。 ・貸館事業として、利用者の視点で平等で利便性が良く安全安心に過ごしていただけるよう管理調整に努めた。 ・施設を訪れた方々が芸術や文化に触れ、健康づくりの場として快適に過ごすことができるよう、また、興味や向学心を呼び起こすにふさわしい機会を提供できる接客に努めた。 ◇収益目的事業◇ ・文芸の郷レストランにおいては、地場産の新鮮な食材を使用した地域色豊かなメニューやお弁当をとりそろえ、施設を訪れる人々や地域住民に美味しく食していただいた。また、収益性への考慮やサービス、衛生面に重きをおき安全安心な食の提供を行った。 ・安土城天主信長の館においては、歴史的背景豊かな特色のあるお土産品を販売し、地域に関わる歴史の伝承や観光に貢献するとともに売上の増加を目指した。また、各施設においても利用者に向けて利便性を考慮した物品を販売した。 ・施設管理では主に貸出等において、個人利用者のみならず、学校、地域サークル等の団体が継続して安全に使用でき公平性のある運営管理を目指した。 ・人々が心安らぎ集える美しい景観づくりと維持に努めた。 	<p>(よかったと評価できる事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安価で気軽に鑑賞できる事業のほか、市民も一緒にコンサートを作り上げる参加型の事業や、オルガン奏者を育成する事業、地域の歴史を学ぶ事業など、館の特性を生かした地域に密着した文化芸術振興事業を展開された。また、各体育施設では幅広い年齢層の市民に利用され、地域にとって必要不可欠な施設となっている。さらに全国から観光客が訪れる信長の館では、NHK大河ドラマの影響もあり、より多くの人に地域の歴史文化を広くアピールした。 <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>特になし。</p> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した経営を維持するための、レストラン等の収益目的事業の活性化。 ・引き続き自主事業の定員充足率の向上。
--------------------------------------	--	--	---

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和元(平成31)年度実績	(よかったと評価できる事項)	
収支状況	【収入】		<p>昨年に引き続き、人員や事業各方面での見直し、各施設の節電対策等、指定管理者の努力により経費節減が図れた。</p> <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>特になし。</p> <p>(課題)</p> <p>NHK大河ドラマの影響により信長の館での収入増を反映した実績となったが、外部要因に大きく左右されない安定した経営ができるよう、収入増の方策の検討が必要である。</p>	
	利用料金等収入	38,845,035		利用料金等収入 42,663,520
	売店・飲食収入	21,886,411		売店・飲食収入 21,793,510
	自主事業収入	4,722,115		自主事業収入 6,232,810
	指定管理料	38,478,000		指定管理料 38,319,760
	事業活動収入合計	103,931,561		事業活動収入合計 109,009,600
	【支出】			【支出】
	人件費	57,193,361		人件費 53,628,817
	事務費	23,618,654		事務費 24,447,045
	管理費	18,119,578		管理費 17,559,518
	自主事業費	5,315,597		自主事業費 6,277,384
	事業活動支出合計	104,247,190		事業活動支出合計 101,912,764

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	年間を通して貸館利用者及び各種事業ごとのアンケート実施。接客態度・説明の仕方・利用料金・建物の清潔さ・満足度の項目で実施。
評価頂いている内容	各種コンサート、事業等の継続を望む声が多い。
苦情・意見等	施設の構造的な苦情・意見が多い。苦情があった場合は、職員間で話し合い、できる限りの対応を心がけている。苦情があった場合は、毎週1回の打合せ会議で職員全員で共通認識し、改善策について協議している。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

<ul style="list-style-type: none"> ・安土城天主信長の館の入館者の増加を図るためにも、安土地域における観光客の増加に向けた施策の推進をお願いします。 ・安土文芸の郷公園が開設して以来26年が経過し、施設・設備の老朽化が進んできています。施設利用者が安心・安全かつ快適に使用していただけるよう、施設・設備の計画的な改修をお願いします。

6. 指定管理者の自己評価コメント

当財団は、歴史と文化に生まれ自然豊かなこの地に、資質の高い文化と健康を醸成し発展することを目的に設置され管理運営を行ってきた。その目的に基づき、市民および安土文芸の郷の来訪者のために、文化振興の普及に努め、当施設設置目的にふさわしく充実した文化振興事業を実施できた。オープン以来26年以上施設の管理を行い、ノウハウを蓄積させ、あらゆる事由の対応や事業展開に反映させ、市民のニーズに応えてきた。また、市からの対応にも迅速に応え、修繕に関しても施設の長寿命化を図れるよう投資的修繕も行った。

7. 所属の総括コメント

施設の適切な維持管理や健全な経営に努められたと評価する。自主事業においては地域の歴史文化に即した事業や、全国的にも著名なアーティストを招聘したほか、乳幼児から入場可能なコンサート、パイプオルガン奏者の育成など特色ある事業を数多く展開し、体育施設では市民の健康増進関連事業等も行われており、アンケートの結果からみる自主事業への満足度も高い。今後も、事後評価を通して事業内容の見直しや情報の収集・発信等を行いつつ、近江八幡市文化振興基本計画や近江八幡市スポーツ推進計画にのっとり文化芸術の振興、体育振興・健康増進、観光・地場産業の振興の拠点として取組を推進されたい。なお、令和元年度の体育施設の大型改修工事に引き続き、令和2年度以降も各施設の大型改修計画が予定されているため、利用者の安全に留意した施設管理をお願いします。